

2022 年 9 月 2 日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社



三菱重工業株式会社が発行するトランジションボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下当社)は、このたび、三菱重工業株式会社が発行するトランジションボンド⁽¹⁾(5 年債・100 億円、以下本社債)の引受けにおいて事務主幹事及びストラクチャリング・エージェント⁽²⁾を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

三菱重工業株式会社は、三菱三綱領に基づき制定された社是の精神に則り、社業を通じて社会の進歩に貢献するものづくり企業として、社会・産業インフラを支える製品・技術を世界に提供し、地球規模の課題解決に取り組んでいます。2020 年 10 月に発表した中期経営計画である「2021 事業計画」において、エネルギー供給側で脱炭素化を目指す「エナジートランジション」と、エネルギー需要側で脱炭素・省エネ・省人化を実現する「モビリティ等の新領域」を 2 つの成長領域に定めました。これら領域の事業を推進し、また既存事業の脱炭素化・電化・知能化を推進することにより、2040 年の Net Zero を実現すべく、「2040 年カーボンニュートラル」を宣言し、2 つの新たな目標を策定したことを公表しています。

本社債は、経済産業省の「令和 3 年度クライメート・トランジション・ファイナンスモデル事業に係るモデル事例」に選定されており、適合性及び透明性の確保及び投資家への訴求力向上のため、ICMA クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック 2020、ICMA グリーンボンド原則 2021、LMA・APLMA・LSTA グリーンローン原則、金融庁・経済産業省・環境省クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針(2021 年 5 月版)、環境省グリーンボンドガイドライン 2020 年版、及び環境省グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2020 年版に則して策定されたフレームワークに基づき発行され、第三者評価機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より適合性について評価を取得しています。

2006 年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド、そして脱炭素社会への移行に関する事業を資金使途とするトランジションボンドの発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名	称	三菱重工業株式会社第 40 回無担保社債(社債間限定同 順位特約付)(第 1 回三菱重工トランジションボンド)		
発	行	年	限	5 年
発	行	額	100 億円	
利		率	0.310%	
発	行	日	2022 年 9 月 8 日	
償	還	日	2027 年 9 月 8 日	
資	金	使	途	適格事業・プロジェクト(「既存インフラの脱炭素化」、「水 素エコシステムの実現」、「CO ₂ エコシステムの実現」)に関 連する新規投資及び既存投資のリファイナンス
取	得	格	付	AA-(株式会社日本格付研究所)
主	幹	事	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 みずほ証券株式会社 野村證券株式会社 大和証券株式会社 BofA 証券株式会社 ゴールドマン・サックス証券株式会社	
ストラクチャリング・エージェント			三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社	

- (1) トランジションボンドとは、パリ協定の実現に向けた中長期的な移行戦略(トランジション)があり、かつ資金途
限定の債券
- (2) フレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、トランジションボンド等の発
行支援を行う者

※SDGs 債ロゴについて:SDGs 債に対し、日本証券業協会により使用が認められています。SDGs 債とは、調達
資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券や、SDGs の実現に貢献する KPI 設定/SPTs 達成型の性質
を持つ債券で、環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則に沿
った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示
が適切になされている債券が含まれます。

以 上